魚津労働基準監督署からのお知らせ



第53回　魚津地区安全衛生大会

が開催されました！

令和８年10月19日にスカイホテル魚津にて、労働災害防止団体協議会主催・魚津労働基準監督署後援による安全衛生大会が開催され、当所管内の労働災害防止団体会員の78人が参加しました。

本大会は、魚津地区の安全衛生水準の向上を目的に昭和48年（労働安全衛生法施行の翌年）から毎年開催されています。

当署成田署長から管内では死亡災害ゼロが継続している一方、死傷災害は増加傾向にあることを踏まえ、「労働災害防止は経営課題であり、トップの熱意と率先した取組が職場の安全文化を築く」と述べ、安全衛生意識の発信と現場での実践の重要性を呼びかけました。





特別講演では、中央労働災害防止協会安全衛生エキスパートの松田氏が、事故の背景には作業指示の不足やコミュニケーション不足、現場任せの風土があると指摘し、事故を防ぐためには経営トップの方針を現場での具体的な行動につなげることが重要であると強調しました。

また、ゼロ災運動とリスクアセスメントを両輪とした職場ぐるみの安全活動の重要性について説明しました。

令和８年９月末現在
休業４日以上の死傷災害： 142人
（前年同期比＋8人）
死亡災害 0人
となっています。ご安全に！！



厚生労働省　富山労働局　魚津労働基準監督署　安衛課